

【表2】教育総務課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

| 重点施策 | 主な実践項目 | 評価 | 外部評価委員の点検・評価（一部） |
|-----------------|-----------------------|-----|--|
| 1 教育委員会の充実 | 1 教育委員会の活性化 | 4.0 | PTAと地域住民と意見交換のできる移動教育委員会の開催は、よい取組であり、今後も継続して欲しい。また、教育委員会の活動をHPで公開するなど積極的な活動を評価する。 |
| | 2 教育情報の発信と収集 | | |
| 2 学校教育環境の整備促進 | 1 学校施設等の計画的整備 | 4.0 | 学校施設等の計画的整備について、改築及び改修等関係課との協議が図られているが、今後は更に児童生徒が減少していくので、建物の新たな利便性や各地域に応じた将来に向けての展望についても、グループ協議等を実施し、考えてみる機会も必要ではないか。 |
| | 2 学校施設の整備 | | |
| 3 垂水高校振興支援計画の推進 | 1 振興・支援策に基づく取組みの充実・拡大 | 3.0 | 本市の垂水高校への支援は非常に充実しているにも関わらず、生徒数の増加が見られない。広報など情報発信はされているが、魅力が伝わらないのか、子供が行きたくないのか、親が行かせたくないのか、垂水高校の魅力についての情報発信等の方法を再度考える必要があるのではないか。 |
| 4 教職員住宅の環境整備 | 1 教職員住宅の適正な維持管理 | 4.0 | 教職員住宅の空き家利用は素晴らしいと思う。今後も垂水市全体のため、大いに活用して欲しい。 |

【表3】学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価 ※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

| 重点施策 | 主な実践項目 | 評価 | 外部評価委員の点検・評価（一部） |
|----------------------|----------------------|-----|--|
| 1 確かな学力を定着させる教育の推進 | 1 確かな学力の定着 | 3.0 | 「夢の翼」事業が出来なかった事は残念である。コロナ感染症の収束後は是非継続をお願いしたい。また、学力の向上は、学校にとって大切な課題である。全体の底上げをする事も大切であるが、上位の子どもを更に上位に上げ、皆を引っ張り上げる事も大事かもしれない。 |
| | 2 複式教育の充実 | | |
| | 3 特別支援教育の充実 | | |
| 2 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進 | 1 心の教育の充実 | 4.0 | コロナ禍において、現場の教職員の方々は大変苦労されていると思うが、引き続き児童生徒に医療従事者や感染者等に対する偏見差別をなくす上で「心の教育」に力を入れていただきたい。心の教育は、子供・保護者を含め研修会等を充実すべき課題であるので、積極的な取組を望む。新型コロナウイルス感染拡大の中、学校教育については、様々な取組をされ対応がなされている事を評価する。 |
| | 2 心に届く生徒指導の充実 | | |
| | 3 人権教育の推進 | | |
| | 4 体力・運動能力の向上と健康教育の充実 | | |
| 3 信頼される学校づくりの推進 | 1 開かれた学校経営の充実 | 4.0 | 学校の情報発信は様々なツールで行われていると考える。各学校の特色を出して、学校づくりに努めていただきたい。順調に運営されていると考える。 |
| | 2 教職員の資質向上 | | |
| | 3 服務規律の厳正確保 | | |
| 4 学校教育と連携した学校給食の充実 | 1 学校給食の充実と食育の推進 | 4.0 | コロナ禍において、万全な対策を行い、地元食材を積極的に活用したメニューで文部科学大臣表彰を受けたことは、子ども達はもちろん保護者及び市民の誇りである。引き続き事故のないようお願いしたい。 |

重点施策推進状況の自己評価と外部評価

◆教育総務課

①重点施策

学校教育環境の整備促進

概要 自己評価点 3.8

②取組具体例

学校施設の整備

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、前倒しでの整備が求められたGIGAスクール構想を実現するため、高速大容量の通信ネットワークを整備し、多数の児童生徒が同時に使用できるよう、ネットワーク環境の整備及び光ファイバー未整備地域でのWi-Fiルーターを活用した整備を行った。



▲タブレットを活用した授業の様子

◆学校教育課

①重点施策

信頼される学校づくりの推進

概要 自己評価点 3.8

②取組具体例

開かれた学校経営の充実

年5回の校長研修会と教頭研修会、学校訪問等を行い、課題解決に向けた指導助言を行うとともに、各学校では学校評議員の意見を改善に生かすなど、学校経営の充実に努めた。また、広報誌や学校だより、ホームページ等で各学校の特色ある教育活動等を積極的に保護者や地域に発信し、信頼される開かれた学校づくりに努めた。【表3】

◆社会教育課

①重点施策

文化振興と文化財保護の充実

概要 自己評価点 3.3

②取組具体例

市立図書館の利用・推進

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館とした期間

もあったため、利用者については前年より減少した。しかし、子どもたちにおうち時間を充実してもらおう目的で、市内小・中学生全員（843人）に本をプレゼントする「垂水の子もたち応援ブック事業」を実施し、非常に好評であった。今後の図書館の利用増につなげていきたい。また、おはなし会などのイベントも開催できなかったため、イベントの見直し（対象者や規模等）を図り、次年度に活かしていきたい。【表4】

◆国体推進課

①重点施策

第75回 燃ゆる感動がごしま国体の開催

概要 自己評価点 3.3

②取組具体例

各委員会の充実

第75回国国民体育大会「燃ゆる感動がごしま国体」は、当初、令和2年10月3日～13日の間で開催され、本市でも、正式種目であるフェンシング競技が、10

月4日～7日の4日間開催される予定であったため、各委員会で開催に向けての準備を進め、本番を迎えようとしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となった。令和5年に特別国民体育大会「燃ゆる感動がごしま国体」として開催されることになったので、引き続き準備をし気運の醸成に努める。【表5】

垂水市での開催競技の日程（一部未定）



【正式競技】フェンシング
令和5年10月8日～11日



【公開競技】綱引
令和5年8月19日～20日



【デモ競技】スポーツチャンバラ
今後決定